

# 【中国四国農政局長賞】 農事組合法人 二島西(山口県山口市秋穂二島)

品種	作付面積	単収	地域の単収との差(地域の平均単収)
北陸193号	約7.1ha	794kg/10a	265.9kg/10a (528.1kg/10a <sup>※</sup> )

※作況補正後の地域の平均単収

## 【経営概況】

- 平成20年11月に、二島・上田・大里の3集落にまたがる圃場整備事業の取組を契機に、地域農業を担う経営体として設立
- 代表理事: 福江 豊ふくえ ゆたか
- 構成員[H28]: 146名

## 【作付品目】

- ・水稲: 主食及び加工用米 68ha
- ・飼料用米: 北陸193号 7ha
- ・大豆: サチュタカ 21ha
- ・小麦: せときらら 56ha
- ・飼料作物: ソルガム 17ha
- ・野菜: たまねぎ、キャベツ等 10ha

## 【取組のきっかけ】

- 将来的に収益確保を模索する中、「飼料用米」を検討。養鶏業者である(株)秋川牧園との協議により、平成22年から飼料米(モミロマン)に取り組む。

## 【取組概要】

- 高い単位当たり収量を確保するため、①適正な肥培管理、水管理の徹底、②圃場への移植時期を早期(5月末)に実施し、生育期間を確保(通常6月中旬に実施)、等の取組を実施
- 生産コストの低減を図るため、①疎植栽培の実施(60株/坪→50株/坪)、②規模拡大(H22:約4ha→H28:約7ha)、③実需者((株)秋川牧園)からの鶏糞堆肥の供給及び単肥使用による経費の削減、④乾燥・調製施設への準バラでの搬送・検査及び(株)秋川牧園での保管等をバラ(フレコン)で行うことによる包装容器代及び運搬経費の削減、等の取組を実施
- 当該組合員の生産技術の向上に向け、今後とも実需者である(株)秋川牧園と関係する生産者と連携した圃場視察等を行うことで、単位当たりの収量を向上

